



2020年6月12日

各 位

本社所在地 東京都渋谷区代々木3-25-3
会社名 **レカム株式会社**
代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博
(コード番号: 3323 東証 JASDAQ S)
問合せ先 取締役執行役員CFO
兼財務本部長
砥 綿 正 博
(TEL: 03-4405-4566)
(URL: <http://www.recomm.co.jp>)

ReSPR TECHNOLOGIES INC. との DISTRIBUTION AGREEMENT (販売契約) 締結 に関するお知らせ

当社は、2020年5月29日開催の取締役会において、ReSPR TECHNOLOGIES INC. (本社: パナマ共和国、プレジデント Christophe Suchy、以下「ReSPR社」といいます。) との間で、ReSPR社が製造するウイルス除菌装置「ReSPR (レスパー)」を当社が事業展開する海外7か国において当社グループの現地法人が独占的に販売するという内容の販売契約を締結することについての機関決定を行い、その後、ReSPR社との間で契約内容の詳細について協議を行っておりましたが、2020年6月11日に両社において合意に至ったことから、同日付で販売契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件に関しては、本日、PR情報として公表しておりますが、改めて契約内容等に関して開示するものであります。

記

1. 本件契約の概要

ReSPR社は、当社グループに対して、本契約で定めるテリトリー (中国、タイ、ベトナム、フィリピン、インドネシア、マレーシア、ミャンマー) における独占的販売店として任命し、当社グループはReSPR社の製品を当該地域内で独占的に販売するというもので、当初契約期間は3年間、更新が可能という内容となっております。

2. 本件契約に至る経緯

当社は、5月14日にリリースしましたとおり、「ReSPR」の国内販売を開始しておりますが、ReSPR社のウイルス除菌・空気浄化装置は、新型コロナウイルス感染防止対策が急務である海外においてもニーズが非常に大きいと判断したことから、ReSPR社に対して、当社グループで海外展開する7か国 (中国、タイ、ベトナム、フィリピン、インドネシア、マレーシア、ミャンマー) においてReSPR社製品の取り扱いをしたいとの意思を示したところ、ReSPR社においても世界各国での販売拡大をはかっているところであり、当社グループの海外での事業実績等をご評価いただき、両

社間において協議を重ねた結果、Win-Win の関係を構築できるとの判断に至り、本件契約の締結となったものであります。

3. 本件契約により当社グループが取り扱う商品の概要

本日公表しましたPR情報にも記載しましたとおり、ReSPR 社が製造する「R e S P R」は、異種光触媒技術（※注）により過酸化水素を放出し、空気中に浮遊する細菌やインフルエンザ等のウイルスを分解することで、除菌・消臭効果が得られるウイルス除菌・空気浄化装置であり、異種光触媒技術は、NASAが開発したNCCテクノロジーで国際宇宙ステーションにも採用されているものであります。

従来の空気清浄機は空気を吸い込み浄化しますが、「R e S P R」は過酸化水素を放出し浄化するもので、従来の空気清浄機では浄化できなかった壁面や天井、人が直接触れるドアノブやオフィス機器などに付着したウイルスまで除菌・消臭することができます。また、適用空間が30㎡クラスから500㎡クラスまでと広く、小規模施設からオフィス、商業施設、倉庫、工場まで設置が可能です。持ち運びができるポータブルタイプやダクト、天井に取り付けるタイプがあります（タイプにより適用空間が異なります）。

※注：「異種光触媒技術」とは、空気中の水分から低濃度過酸化水素ガス及びスーパーオキシド、ヒドロキシラジカル、微量オゾン等を同時に発生させる技術です。

4. 本件契約による当社グループの義務等

ReSPR 社からは、本件契約に関し、販売ノルマといったものは課せられてはおりません。なお、当社はReSPR 社に対して、金額ベースでの最低仕入目標額を提示しておりますが、未達の場合でもペナルティーはありません。また、その他当社グループに不利益を及ぼすような条項も存在しません。そのようなことから、本件契約による当社グループのリスクは極めて限定的であると考えております。

5. 契約相手先の概要

会社名：ReSPR TECHNOLOGIES INC.

住 所：Calle Aquilino de la Guardia 8, Panama City, Panama

代表者：Dr. Christophe Suchy

事業内容：R e S P Rシリーズの製造、販売

資本金：\$12,000,000（1,290百万円）（2019年12月末現在）

売上高：\$62,300,000（6,706百万円）（2019年12月期）

6. 業績等に与える影響について

本件契約締結により、今後の販売体制の整備等を含め、現在、販売計画を策定中ではありますが、先に公表いたしました日本国内での初年度販売目標2億円に対して、今回の海外7か国での販売に関しては、新型コロナウイルスの感染状況が日本以上に厳しいという各国の状況や、当社グループの独占販売ということを勘案すると、2021年において50億円程度の販売額は期待できるのではないかと考えております。

2020年5月29日に公表いたしました2020年9月期連結業績予想には織り込んでおりません。2020年9月期連結業績に与える影響については現在のところ軽微であると考えております。また、2020年9月期以降の当社グループ連結業績に与える影響については、現在精査中であり、改めて開示の必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

以 上